



男声合唱団

東海メールクワイア

1946年創立
日本男声合唱協会会員

創団80周年 高田三郎男声合唱特集 **第67回定期演奏会**

委嘱編曲版楽譜を出版して25年間歌い続けている東海メールクワイア
高田男声合唱音楽の集大成！創団80年の成果を問う渾身の4ステージ！

高田典礼聖歌合唱団参加ステージ

男声合唱のための「典礼聖歌」

指揮：鈴木 順 オルガン：木島美紗子

高田三郎と須賀敬一に編曲を依頼して楽譜を出版。男性を癒し励まし、生きる糧の歌として全国を席巻した。サン・ピエトロ大聖堂でミサを挙げ、ヴァチカン公国から高評価を得た東海メールと高田典礼聖歌男声合唱団が高らかに歌い上げる。

編曲：須賀敬一

「来なさい 重荷を負うもの」は編曲者なし

天は神の栄光を語り
(詞：典礼聖歌編集部)

ちいさな ひとびとの
(詞：高田三郎)

いつくしみと愛
(詞：典礼聖歌編集部)

おお 神の富(詞：高田三郎)

来なさい 重荷を負うもの
(詞：高田三郎)

平和の祈り(詞：高田三郎)



男声合唱組曲「内なる遠さ」

指揮：今木智彦 ピアノ：内匠 慧

「自分は誰なのか、人間は何なのか」を問いせまる祈りの音楽。美しいかけがえのない命を生きる生き物に託して、自らの存在意義を問う、高田合唱音楽屈指の名作。



作詞：高野喜久雄
編曲：須賀敬一

飛翔—白鷺
崖の上—かもしか
合掌—さる
燃えるもの—蜘蛛
己を光に—深海魚

男声合唱曲「わたしの願い」

指揮：今木智彦 ピアノ：内匠 慧
ソプラノ：恒川なみ

自分自身と真摯に向き合う機会を与え、鍛えてくれる高田音楽の真髄。詩人高野が感動したフィナーレのフーガ「ひた舞い上がる 雲雀にかわれ」が圧巻。

作詞：高野喜久雄
編曲：須賀敬一

いま わたしがほしいのは
雲雀にかわれ



ワン・ステージメンバー参加ステージ

男声合唱組曲「心の四季」

指揮：清水敬一 ピアノ：清水 史

高田作品の入門曲。「日常の中に埋没することのない勇氣、汚濁を許さぬ高貴な魂の誇り」を歌う。出版以来大ベストセラーを続け、男声合唱に新たな境地を開き、重要レパートリーとして定着した名作。



作詞：吉野 弘
編曲：須賀敬一

風が
みずすまし
流れ
山が
愛そして風
雪の日に
真昼の星

2026年6月28日(日)

13:00 開場 13:30 開演

愛知県芸術劇場コンサートホール ●全自由席 2,000円

- チケット販売：愛知芸術文化センタープレイガイド(芸文プレイガイド) 電話 052-972-0430
- お問合せ・チケットお申込み：電話 090-4117-4153、E-mail: skr-02@clovernet.ne.jp (担当：高見)
※未就学児の入場はご遠慮下さい。 東海メールクワイア ホームページ <http://choir.wjg.jp/tmc>
- 主催：東海メールクワイア ■後援：愛知県教育委員会/名古屋市教育局/愛知県合唱連盟/日本男声合唱協会

出演者プロフィール

指揮 清水 敬一



1959年5月東京生まれ。1982年3月早稲田大学理工学部電気工学科卒業。指揮法を遠藤雅古、V.Feldbrill、合唱指揮を関屋晋の各氏に師事。管弦楽と合唱のための作品のコーラス・マスターを務める一方、約20の合唱団の指揮者を任せ、初演作品も数多い。国内外の音楽祭・合唱コンクール・作曲コンクールの審査員を歴任。現在、JCDA日本合唱指揮者協会理事。東京芸術大学附属音楽高等学校講師。

指揮 今木智彦



指揮者、ファゴット奏者。東京藝大、同院を経てスイス・ドムズ財団奨学金を授与されカールスルーエ音大大学院修了。FG奏者としては、ソリストとしてカントロフ指揮ワルシャワ響、田中祐子指揮名古屋室内管と共演。賞歴はフロインデンクライス室内楽コンクール優勝他。指揮者としてはこれまでにOrch.アンサンブル金沢、セントラル愛知響、ジャパニアカデミーフィル、名古屋室内管などに登壇。19年オペラ・クラシカEUのツアーに招かれ、(羅)コンスタンツァ国立歌劇場管、(独)ライン・マインフィル、(米)北コロラド大学合唱団と共にヨーロッパを巡り各地でスタンディングオベーションの喝采を得た。山田貞夫音楽賞特選受賞。セントラル愛知交響楽団Assoc.コンダクター(24-25)。

指揮 鈴木 順



東海メールクワイアーに1974年入団。常任指揮者制度を廃止した1989年から団内指揮者として大中恩、高田三郎、三木稔、新実徳英ら作曲家自身が指揮をする演奏会や、須賀敬一、今井邦男、松原千振、アグネス・グロスマン、伊東恵司、飯沼京子など客演指揮者の練習指揮を務めてきた。また宮城や熊本など災害被災地での典礼聖歌コンサートや、イタリア・ローマ演奏会で指揮者を務めるなど、高田三郎合唱作品の普及に努めている。東海メールクワイアー副会長、団内指揮者。日本男声合唱協会(JAMCA)事務局長。

ピアノ 清水 史



東京都出身。桐朋学園大学音楽学部卒業、同研究科2年修了。ウィーン国立音楽大学大学院歌曲伴奏科にて研鑽を重ねる。第9回横浜国際音楽コンクール 一般A部門 第1位。第33回演奏楽堂日本歌曲コンクール 優秀共演者賞。二期会公演「午後の曳航」「イオランダ」「ルル」等、オペラ公演に音楽スタッフとして携わる。これまでに桐朋学園大学声楽科及び指揮科嘱託伴奏員を務める。

ピアノ 内匠 慧



愛知県出身のピアニスト。春日井広報大使。国内外で多数のリサイタルを開催し、多数のオーケストラと共演。受賞歴には浜松国際ピアノコンクール第6位、PTNAピアノコンペティション特級銀賞、全日本学生音楽コンクール全国大会高校生の部第1位などがある。ヤマハマスタークラスを修了。愛知県立旭丘高校卒業、東京藝術大学中退、英国王立音楽院卒業。RMF奨学生。CHANEL Pygmalion Daysアーティスト。CDに「Flowers'life」、「リゲティ・エチュード全集」がある。東海メールクワイアー、少年少女のための合唱団「空」の常任ピアニスト。http://www.keitakumi.com

オルガン 木島美紗子



大阪音楽大学ピアノ科卒業。学生時代より関西二期会のピアニストを10年間務め朝比奈隆氏指揮の大フィルと共演。作曲家・高田三郎氏の典礼聖歌の伴奏者として、国内各地のみならず、イスラエルへ2回、ヴァチカン・ローマでの演奏旅行に同行。96年から6回、ウィーンのコンツェルトハウス、ムジック・フェラインで演奏。2010年、2013年にはヴァチカンでの荘厳ミサのオルガンを担当。2017年・18年、モーツァルト室内管弦楽団とオルガンコンツェルトを協演。合唱団との共演が多く多数の演奏会に出演。

ソプラノ 恒川なみ



福山女学大学人間関係学部心理学科卒業。名古屋音楽大学音楽学部音楽学科声楽コース卒業、同大学院音楽研究科声楽専攻修了。在学中、同大学定期演奏会、大学院定期演奏会、終了演奏会に出演。日本オペラ振興会オペラ歌手育成部第43期生修了。これまでに、松林宏子、故 松下雅人、酒井和音、伊藤晴の各氏に師事。オペラでは「ドン・ジョヴァンニ」ツェルリーナ役、「奥様女中」セルビーナ役、「コジ・ファン・トゥッテ」デスピーナ役、「秘密の結婚」カロリーナ役で出演。また、中学1年から少年少女のための合唱団「空」に所属し、現在は同団指導者として後進の指導にあたる。東海メールともたびたび共演している。日本オペラ協会準会員。

東海メールクワイアー

1949年6月創立の男声合唱団。清水脩先生のプロデュースで1959年より日本初の邦人作品委嘱を開始、「青い照明」から「くちびるに歌を」まで36作品を世に出した。邦人作品を演奏して、1964年から1966年、全日本合唱コンクール三年連続優勝を成し遂げた。1989年以降は、常任指揮者制を廃止、作曲家自作自演シリーズを展開。石井敏、大中恩、高田三郎、三木稔、新実徳英など諸先生の真価を発揮する作品啓発に努めた。松原千振先生のプロデュースで北欧合唱音楽の振興を活発に努め、全国にブームを巻き起こした。1997年から三回に亘り北欧に演奏旅行を敢行、邦人作品を演奏して絶賛浴びた。1991年に高田三郎先生により再生を果たした東海メールは、高田作品普及を目指し、これまで14タイトルの高田男声編曲を出版。累計1万7千冊を販売。2010年、2013年の2回、東海メールを中核とした「高田典礼聖歌合唱団」を結成して、ヴァチカン公国サン・ピエトロ大聖堂で演奏し大好評を得た。

● 出演予定者

テノール1	村瀬輝恭	永岡 衛	橋本真一	金子英二	小島好美	小野二郎	松尾 力	田中直樹	祖父江秀明
テノール2	中嶋 暁	永井雄治	嶋田浩文	森 健次	山田典男	金森 讓	木村悦久		
バリトン	都築義高	沢田英一	間瀬泰得	徳永達弥	山田 潤	川瀬治通	高森重之		
バス	水谷 清	鈴木 順	大塚康徳	清水一郎	塩田 保	曾我雄司	来川真治	牧 伸夫	高見是久

● ワンステージメンバー及び高田典礼聖歌合唱団・出演予定者

テノール1	小川 博(★)	安藤隆司(★)	白井純二(★)	小林滋太(★)	類家正壽(★)	逸見昌之(★)	宮島邦明(★)	中島真喜広(★)	池上博之(★)
テノール2	藤田彰夫(★)	池本 仁(★)	鈴木暁之(★)	松澤邦征(★)	土田 信(★)				
バリトン	安藤敏久(★)	竹田津 豊(★)	立石 篤(★)	藤川修司(★)	小林登志夫(★)	山腰浩一(★)	赤羽広治(★)	唐澤宏行(★)	山本 潤(★)
	山上哲矢(★)	北村堯之(★)							
バス	金山秋彦(★)	足立達彦(★)	西澤暉雄(★)	清水俊英(★)	小松邦彦(★)	若子 和洋(★)			

★:「心の四季」出演 ☆:「典礼聖歌」出演

第26回日本男声合唱協会「JAMCA名古屋」演奏会 2027年6月27日(日) 愛知県芸術劇場コンサートホール

◆ 東日本地区合同 主管団体 東京リーダーターフェル1925 無伴奏男声合唱のための「幻の雪」 作詩:草野心平 作曲:荻久保和明 指揮:樋本英一	◆ 西日本地区合同 主管団体 OSAKA MEN'S CHORUS 男声合唱組曲「尾崎喜八の詩から」 作曲:多田武彦 指揮:辻 正喜
◆ 中日本地区合同 主管団体 東海メールクワイアー 合唱組曲「山に祈る」 構成・作詩・作曲:清水脩 指揮:井崎正浩 ピアノ:内匠慧 語り:平野裕加里	◆ 愛知地区合同 主管団体 東海メールクワイアー 男声合唱組曲「ニュー・ムーン」 作曲:S・ロンバーク 作詩:O・ハマースタインII世 編曲:福永陽一郎 構成・補曲:都築義高 指揮:井崎正浩 ピアノ:内匠慧 ソプラノ:二宮咲子 ナレーター:渡辺美香
◆ 全国合同 清水脩作品集 没後40年記念 「秋のピエロ」 作詩:堀口大学 「しろい火の姿」 作詩:大手拓次 「恵子抄巻末のうた六首」 作歌:高村光太郎 指揮:井崎正浩	
主催 日本男声合唱協会 ホームページ http://jamca.web.fc2.com/ お問い合わせ 都築義高 E-mail: tsuzukiy@hm7.aitai.ne.jp	